

教科	社会(地理的分野)	学年	第2学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査	4	場所などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身につける。 ①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解する。 ②地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身につける。 ③地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現する。	地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。	対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取りあげ、それらを多面的・多角的に調査、考察している。	対象地域的特色や課題を主体的に追究しようとしている。
第3部 日本のさまざまな地域 第2章 日本の地域的特色	13	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信の項目」を取りあげ、分布や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 ①日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。 ②少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解する。 ③日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解する。 ④国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解する。 ⑤各項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解する。 ⑥日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身につける。 ⑦各項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。 ⑧日本の地域的特色を、各項目に基づく地域区分などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ⑨自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目しながら日本の地域的特色について、主体的に追究する。	日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、気温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。	日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信などの地域的特色が、どのように変化したか、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。	自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目して、日本の地域的特色や課題について、主体的に追究しようとしている。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第一中学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方	5	<p>自然環境を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>①九州地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。</p> <p>②自然環境を中核とした考察の仕方を取りあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。</p> <p>③九州地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>④九州地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追究する。</p>	九州地方の地形や気候などの自然環境に関する特色を理解し、九州地方の自然環境を生かした産業や、防災の取り組みについて、それらの課題を理解している。	九州地方において、特色ある人々の生活や産業が成立する背景を、自然環境や、大陸・国内との結び付き、地域の課題などと有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	九州地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追究しようとしている。
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第2節 中国・四国地方	5	<p>交通や通信を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>①中国・四国地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。</p> <p>②交通や通信を中核とした考察の仕方を取りあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。</p> <p>③中国・四国地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>④中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野に、交通・通信網の整備に伴う産業の発展や地域の活性化に向けた努力などについて、主体的に追究する。</p>	地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結び付きの変化と、それに関連する産業や生活の変化や課題について理解している。	中国・四国地方の結び付きの変化や産業の変容について、人や物の移動の量や方向、人々の工夫などと有機的に関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野に、交通・通信網の整備に伴う産業の発展や地域の活性化に向けた努力などについて、主体的に粘り強く追究しようとしている。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第一中学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第3節 近畿地方	5	<p>環境保全を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>①近畿地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。</p> <p>②環境を中核とした考察の仕方を取りあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。</p> <p>③近畿地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	<p>地図や資料を活用し、近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全などの特色ある事象を読み取り、近畿地方の地域的特色を理解している。</p>	<p>自然環境や歴史的景観の保全に関わる取り組みを、人口の分布や住民の生活および産業の変化などと関連付けながら、原因と対策、効果の面から多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>近畿地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境や歴史的景観の保全の視点からみた人々の生活や産業の課題を、主体的に追究しようとしている。</p>
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第4節 中部地方	5	<p>産業を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。</p> <p>①中部地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。</p> <p>②産業を中核とした考察の仕方を取りあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。</p> <p>③中部地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	<p>さまざまな資料を活用し、中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取ることができるとともに、それぞれの自然環境の特色から異なる産業が発達したことを理解している。</p>	<p>中部地方の三つの地域において、それぞれ異なる産業が発達・変化した背景について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>産業の視点からみた中部地方の特色について、自然環境の課題の克服に関する人々の工夫・努力に関心をもちながら、主体的に粘り強く追究している。</p>

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第一中学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第5節 関東地方	6	人口や都市・村落を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 ①関東地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。 ②人口や都市・村落を中核とした考察の仕方でありあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。 ③関東地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ④関東地方について、よりよい社会の実現を視野に、人口の集中の視点からみた人々の生活や産業などの地域的特色を主体的に追究する。	関東地方の自然環境や産業の特色を、人口の集中との関わりに着目し、地図や統計、分布図などから読み取るとともに、人口の集中と都市圏の拡大に伴う課題を理解している。	関東地方に人口が集中する理由を、第3次産業の発達のほか、他地域や海外との結び付き、自然環境の特色などに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。	関東地方について、よりよい社会の実現を視野に、人口の集中の視点からみた人々の生活や産業などの地域的特色を主体的に粘り強く追究している。
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第6節 東北地方	5	生活・文化を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 ①東北地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。 ②生活・文化を中核とした考察の仕方でありあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。 ③東北地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ④東北地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境や交通網の整備の視点から地域的特色を主体的に追究する。	地図や写真などから、東北地方の自然環境や文化などの特色、産業の変化を読み取り、地域的特色や課題について理解している。	東北地方の人々の生活や文化、産業の発達と、自然環境や交通網の広がりほどどのように関わっているのか、多面的・多角的に考察している。	東北地方について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境や交通網の整備の視点から地域的特色を主体的に粘り強く追究している。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第一中学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第3部 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域 第7節 北海道地方	5	自然環境を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下の資質・能力を身につける。 ①北海道地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。 ②自然環境を中核とした考察の仕方を取りあげた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。 ③北海道地方において中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ④北海道地方について、よりよい社会の実現を視野に、冷涼な自然環境を生かした人々の生活や産業の特色や工夫を主体的に追究する。	北海道地方の冷涼な気候の特色を理解するとともに、厳しい自然環境のなかで暮らす人々の生活の工夫や、自然環境を生かして発展させてきた産業の特色を理解している。	冷涼な自然環境の影響を受ける人々の生活や産業の特色を、他地域との結び付きや厳しい自然環境を克服するための工夫などと関連付けて多面的・多角的に考察している。	北海道地方について、よりよい社会の実現を視野に、冷涼な自然環境を生かした人々の生活や産業の特色や工夫を、主体的に粘り強く追究している。
第4部 地域の在り方	3	空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身につける。 ①地域の実態や課題解決のための取組を理解できる。 ②地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解する。 ③地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 ④地域の発展や持続可能な社会を目指すために、これからの地域の在り方について関心をもち、主体的に追究する。	解決に向けて考察・構想したことを適切に説明するとともに、地域の実態や課題解決の取り組みについて理解している。	地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察・構想している。	地域の発展や持続可能な社会を目指すために、これからの地域の在り方について関心をもち、主体的に粘り強く追究している。